DAIKIN

コントロールパネル試運転説明書

●試運転のしかた
●異常履歴の確認方法

据付工事を行う前に必ずお読みになり、本書にしたがって設定をしてください。 1P311896-1A

室内ユニットの据付説明書もあわせてご覧ください。

1 試運転のしかた

室内ユニット・室外ユニットに付属の据付説明書もあわせてご覧ください。

- 室内・室外ユニットの配線工事が完了していることを確認してください。
- 室内・室外ユニットの電気品箱ふたが閉まっていることを確認してください。
- 冷媒・ドレン配管工事および電気配線工事を終了後、室内ユニットの内部および前面パネルを清掃してください。
- 下記要領で試運転を行ってください。

バックライトについての注意

- 操作ボタンのいずれかを押すとバックライトが約30秒間点灯します。
- ボタン操作は、バックライトが点灯中に行ってください。ただし、運転／停止はバックライト点灯と同時に操作することができます。

1. 圧縮機保護のため必ず運転開始する6時間以上前に前板を閉めた状態で電源を投入してください。

2. 閉鎖弁が液・ガスともに開いていることを確認してください。
〈**運転前には前板と配管カバーを必ず閉めてください。（感電のおそれがあります。）**〉
※真空ポンプによるエアパージ後、閉鎖弁を開いても冷媒圧があがらないことがあります。これは室外ユニットの冷媒系統内が電子膨張弁などで封鎖されているためです。運転しても問題ありません。

3. コントロールパネルで運転モードを冷房に設定してください。

4. 「キャンセル」ボタンを4秒以上押し続けてください。
現地設定メニューが表示されます。

<基本画面>

3.
4.

バックライトが点灯中にキャンセルボタンを4秒以上押し続ける

<現地設定メニュー画面>

5.

メニュー／確定ボタンを押す

5. 現地設定メニューから 試運転ON／OFF を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押してください。
基本画面に戻り、「試運転」表示されます。

6. 約10秒以内に「運転／停止」ボタンを押してください。
試運転を開始します。
3分間運転状態を確認してください。
※上記**5**、**6**の操作手順を逆に行った場合でも、試運転を開始できます。

6.
7.

運転／停止ボタンを押す（10秒以内に）

風量／風向ボタンを押す

注意

- 据付初回時のみ暖房に設定しても冷房運転を約3分間行います。その後、暖房運転に切換りますが、異常ではありません。
（この場合、コントロールパネル表示は「暖房」のままです。）
試運転時に、閉鎖弁の開け忘れなどを検知するためです。

<風量/風向設定画面>

8.

▶（右）ボタンを押す

7. 風向設定機能がある機種の場合は、基本画面で「風量/風向」ボタンを押して風量/風向設定画面を表示します。

8. 風量/風向設定画面で「▶」ボタンを押して風向設定を選択します。

9. 「▼」を押すごとに

の順に変わります。
風向が設定どおり作動することを確認してください。
風向の動きについては取扱説明書を参照してください。

風向の動作確認後、「メニュー/確定」ボタンを押してください。
基本画面に戻ります。

9.

▼（下）ボタンで風向を変更する

10. 基本画面で「キャンセル」ボタンを4秒間押し続けてください。
現地設定メニューが表示されます。

10.

バックライトが点灯中にキャンセルボタンを4秒以上押し続ける

11. 現地設定メニューから 試運転ON／OFF を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押してください。
基本画面に戻り、通常運転になります。

11.

メニュー／確定ボタンを押す

<基本画面>

12. 取扱説明書にしたがって機能の確認をしてください。

13. 前面パネルを取り付けていない場合、試運転終了後に電源をしゃ断してください。

注意

- 試運転終了後に内装工事が完了していない場合は、室内ユニット保護のため内装工事完了まで運転しないよう、お客様に説明してください。

（**運転すると内装工事時の塗料・接着剤などから発生する物質により室内ユニットが汚染され、水飛び・水もれを起こすおそれがあります。**）

注意

- 異常で運転できない場合は、下記の **故障診断のしかた** を参照してください。
- 試運転終了後、下記の要領でメインメニューのサービス連絡先／機種名の画面で異常コード履歴が表示されていないことを確認してください。

1. 基本画面で「メニュー／確定」ボタンを押してください。
メインメニュー画面が表示されます。

<基本画面>

1.

メニュー／確定ボタンを押す

<メインメニュー画面>

2.

メニュー／確定ボタンを押す

2. メインメニューの サービス連絡先／機種名 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押してください。

3. サービス連絡先／機種名の画面が表示されます。
異常コード履歴が画面上に表示されていないことを確認してください。
※異常コード履歴表示がなければ正常です。

3.
4.

運転／停止ボタンを4秒以上押し続ける

4. 異常コード履歴が表示されている場合は、室内ユニットの据付説明書の〈異常コード一覧〉を参照して故障診断を行い、異常を解消してください。
異常コード履歴は、サービス連絡先／機種名の画面上で「運転／停止」ボタンを4秒以上押し続けると消えます。

故障診断のしかた

- コントロールパネルの表示状態が下表のいずれかの場合は、下表内容に関して点検してください。
- 異常時は、右記のように液晶表示部に「コード」が表示されます。
室内ユニットの据付説明書の〈異常コード一覧〉を参照して故障診断を行ってください。
また、グループ制御時に異常を検知したユニットNo.を確認する場合は、5 **異常履歴の確認方法**を参照し、ユニットNo. を確認してください。

コントロールパネル表示	内容
表示なし	● 停電・電源電圧異常または欠相 ● 誤配線（室内－室外ユニット間） ● 室内プリント基板ASSY不良 ● コントロールパネル配線の断線 ● コントロールパネル不良 ● ヒューズ切れ（室外ユニット）
「接続確認中しばらくお待ちください」を表示点灯 ※	● 室内プリント基板ASSY不良 ● 誤配線（室内－室外ユニット間）

※電源投入後最大90秒間は、「接続確認中しばらくお待ちください」表示となりますが故障ではありません。
（90秒後以降に判定してください）

2 異常履歴の確認方法

1. 基本画面で「キャンセル」ボタンを4秒以上押し続けてください。
現地設定メニューが表示されます。

2. 現地設定メニューの 異常履歴 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押してください。
異常履歴メニュー画面が表示されます。

3. 異常履歴メニューの リモコン履歴 を選択し、「メニュー／確定」ボタンを押してください。
異常履歴表示画面で異常コードとユニットNo. の確認ができます。

4. 異常履歴は上から順に最新のものから10個まで表示されます。

5. 異常履歴表示画面から「キャンセル」ボタンを3回押してください。
基本画面に戻ります。

1.

<基本画面>

キャンセルボタンを4秒以上押し続ける

<現地設定メニュー画面>

2.

メニュー／確定ボタンを押す

3.

メニュー／確定ボタンを押す

4.
5.

最新の履歴

ユニットNo.

キャンセルボタンを３回押す